



TITLE:

表紙・投稿規定・プレプリント・
編集後記・目次・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・プレプリント・編集後記・目次・裏表紙ほか. 物性
研究 1972, 18(1): 41-54

ISSUE DATE:

1972-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/88425>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和47年4月20日発行 (毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第18巻 第1号

vol. 18 no. 1

物性研究

1972 | 4

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにしてください。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress. Journal** の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように、oとaと0(ゼロ)、uとnとr、cとe、1(エル)と1(イチ)、xと×(カケル)、uとv等が一番間違しやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。1頁以内に入らない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. 別刷は原則として作りません。どうしても別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により、現金で納入していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷1頁の代金 3円

b : 製本代(別刷1部につき) 30円

別刷代 = (ap + b) x + 送料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内に納めて下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがありますから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにしてください。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように、 ϕ と a と0(ゼロ)、 u と n と r 、 c と e 、1(エル)と1(イチ)、 x と \times (カケル)、 u と v 等が一番間違しやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。1頁以内に入らない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. 別刷は原則として作りません。どうしても別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により、現金で納入していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷1頁の代金 3円

b : 製本代(別刷1部につき) 30円

別刷代 $= (ap + b) \times \text{送料}$

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内に納めて下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがありますから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

基研短期研究会「相転移の統計力学」開催のお知らせ

期 日：昭和47年6月26日～29日（4日間）

場 所：基研

主 旨：

最近、国内国外において、臨界現象に新しい理論的な処法が導入され、顕しい結果が出つつある。特に、場の理論の方法、renormalization group theory, Bethe ansatz と厳密解の方法、mode-mode coupling method, scaling law 等が、超流動、超伝導、磁性体、誘電体等のゆらぎと臨界指数の研究に使われ始めている。

このような状況下において、上記の処法、問題に積極的にとり組んでいる人々がそれぞれの立場から、上記の処法、問題を整理、検討し、臨界現象の本質が何か、それに迫る近道が何かをつっ込んで議論し、今後の発展に役立てたい。

具体的方針：このテーマの研究会は数年ぶりに開かれることになったので、まず最初の2日間は、最近発展した理論、方法の整理、検討を行う。（参加者の専門に応じて解説を割り当てる。）3日目は上記の主旨に関係の深い各自の研究報告を行う。最後の日に、問題点を深く掘り下げて議論し、今後の発展を促す。

参加申込：参加を希望される方は上記の主旨、具体的方針をお含みの上、昭和47年5月15日までに末記あて、研究計画、研究の現状の説明、並びに、（もしあれば）上記の主旨にあった研究報告のテーマ（更に出来れば、解説可能なテーマ）を添えてお申込み下さい。予算が限られておりますのでお呼びできる方々の決定は世話人にお任せ頂きたいと思ひます。

申 込 先： 東京都港区六本木7-22-1

東大物性研究所 鈴木 増 雄

世 話 人： 鈴木増雄、川崎辰夫、山崎義武、蔵本由紀

「第2回液体金属国際会議」参加費払込みのお願い

- 上記国際会議へ参加登録をすでにすまされた方は、来る6月30日迄に各自参加費15,000円を払い込み下さい。Second Noticeに同封しました振替用紙にて、第一勧業銀行青葉通支店宛銀行振込にてお願い致します。
- 本国際会議は日本学術会議会議場（東京、六本木）にて開催しますが、closed conference 形式とし参加費未払の方は入場をお断り致しますので御注意願います。また Proceedings（英国 Taylor & Francis Ltd. 刊行予定）の予約（割引価格）もお断りすることになります。
- 現在のところ国内参加者数（予定200人）に若干余裕がありますので、これからでも参加申込を受付けます。ただし口頭発表の申込（〆切4月15日）はお断りすることになると思います。

参加登録用紙の請求その他の照会は下記宛に御連絡下さい。

980 仙台市荒巻字青葉

東北大学工学部 応用理学教室

第2回液体金属国際会議

組織委員会 総括幹事

田 中 実

基研研究会 'Electrons in Disordered Systems' のお知らせ

（物性研共催）

御承知のように本年9月3日－8日、東京において液体金属の物性に関する国際会議が開かれ、有力な幾多の外人研究者の来日が予定されています。この機会に下記のような研究会を開いて数名の方に招待講演を依頼すると共に参加者が研究発表、討論を行ない、研究意見の交換等を通じて協力関係を深めて行きたいと思ひます。さらに研究者相互の個人的接触を強めるため合宿形式を

取ることとし、関西セミナーハウスに大会議場とベッド58を8月30日9時より、9月1日22時まで予約しました。

この研究会に参加を希望される方は、来る5月末日までに基研共同利用事務室宛お申込み下さい。その際研究発表乃至は話題提供を希望される方は題目と簡単な内容をお書き下さい。またセミナーハウスに合宿を希望される方はその旨お書き下さい。

記

主題 : Electrons in Disordered Systems

期日 : 1972年8月30日(水) - 9月1日(金)

場所 : 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23

日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス (tel 075-711-2115)

招待外人講師 : J. M. Ziman (承諾済)

S. Kirkpatrick (交渉中)

N. W. Ashcroft (")

経費援助 : 目下のところ

旅費40万円 および外人滞在費謝金

(基研, 日本学術振興会)

校費30万円(物性研)

が見込まれています。

参加者 : 約80名

参加費用 : 上記旅費40万円は主として会場費と京都以外からの参加者に対する交通費に充て、校費30万円は講義録乃至は、研究会報告の出版配布に充てます。宿泊、滞在、食費等は参加者自己負担を予定して下さい。

セミナーハウス宿泊費は現在1泊2食付、税込2,630円ですが4月以降は約20%値上げの予定との由です。会場の関係上人数に制限あり、採否は世話人にお任せ下さい。

世話人 (代表者) 松田 博嗣(京大・基研)
田中 実(東北大・工)
渡部 三雄(東北大・理)
米沢 富美子(東工大・理)
遠藤 裕久(京大・理)

訂正「基研での研究会」

基研での研究会「量子液体と量子固体の理論」の研究会の時期を次の様に訂正します。6月22, 23, 24日(木, 金, 土)(但し基研研究部員会議の都合で21, 22, 23日(水, 木, 金)になることもあります)。

尚 参加希望者の公募の締切りは5月20日迄で変更はありません。

世話人 宗田敏雄, 大見哲巨, 生井沢寛

編 集 後 記

今年も春がきた。柳の芽はもう大きくのび、若葉が勢いを出してきた。大地にひそむ自然の力が生々と感じられる。私達人間の activity も“春の力”と無縁ではない。今年1年の収穫がより豊かになるよう、大きく動き出そう。

(T. K)

物 性 研 究

第18巻 第1号

1972年 4月20日発行

発行人 松 田 博 嗣

京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

印刷所 昭 和 堂 印 刷 所

京都市上京区上長者町室町西入
TEL(441)1659 (431)4789

発行所 物性研究刊行会

京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

訂正「基研での研究会」

基研での研究会「量子液体と量子固体の理論」の研究会の時期を次の様に訂正します。6月22, 23, 24日(木, 金, 土)(但し基研研究部員会議の都合で21, 22, 23日(水, 木, 金)になることもあります)。

尚 参加希望者の公募の締切りは5月20日迄で変更はありません。

世話人 宗田敏雄, 大見哲巨, 生井沢寛

編 集 後 記

今年も春がきた。柳の芽はもう大きくのび、若葉が勢いを出してきた。大地にひそむ自然の力が生々と感じられる。私達人間の activity も“春の力”と無縁ではない。今年1年の収穫がより豊かになるよう、大きく動き出そう。

(T. K)

物 性 研 究

第18巻 第1号

1972年 4月20日発行

発行人 松 田 博 嗣

京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

印刷所 昭 和 堂 印 刷 所

京都市上京区上長者町室町西入
TEL(441)1659 (431)4789

発行所 物性研究刊行会

京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

訂正「基研での研究会」

基研での研究会「量子液体と量子固体の理論」の研究会の時期を次の様に訂正します。6月22, 23, 24日(木, 金, 土)(但し基研研究部員会議の都合で21, 22, 23日(水, 木, 金)になることもあります)。

尚 参加希望者の公募の締切りは5月20日迄で変更はありません。

世話人 宗田敏雄, 大見哲巨, 生井沢寛

編 集 後 記

今年も春がきた。柳の芽はもう大きくのび、若葉が勢いを出してきた。大地にひそむ自然の力が生々と感じられる。私達人間の activity も“春の力”と無縁ではない。今年1年の収穫がより豊かになるよう、大きく動き出そう。

(T. K)

物 性 研 究

第18巻 第1号

1972年 4月20日発行

発行人 松 田 博 嗣

京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

印刷所 昭 和 堂 印 刷 所

京都市上京区上長者町室町西入
TEL(441)1659 (431)4789

発行所 物性研究刊行会

京都市左京区北白川追分町
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

基 研 研 究 会 報 告

電 話 番 号 変 更 御 通 知

5月1日より下記の通り電話番号が変更になり

ますので、御通知申し上げます。

京 都 0 7 5 (7 5 1) 2 1 1 1

内 線 7 0 5 1

京都市左京区北白川追分町

京都大学湯川記念館内

理 論 物 理 学 刊 行 会

講読規定

個人講読

1. 会費 当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるだけ1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規講読の場合は下記の会費以外に入会金として、1,000円お支払い下さい。

※ 1年間の会費

1st volume	1,200円
2nd volume	1,200円
計	2,400円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です。)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
3. 雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず購読者本人の名前を明記して下さい。
4. 誌代の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく、2 Vol. 以上の誌代を滞納された場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人購読中に大学等で一括配布を受ける様になった場合は、必ず「個人購読中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関購読

1. 会費：学校・研究所等での購読及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1 Vol. 2,220円、1冊370円です。この場合、入会金は不要です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。しかし購読申込みをされる時に支払いに必要な請求見積、納品書各何通必要なのかをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合の連絡：発行途中にある volume の購読途中中止は認められません。購読中止される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「購読中止届」を送付して下さい。

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和47年4月20日発行 (毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第18巻 第1号

物 性 研 究 18—1 (4月号) 目 次

- ◎ 磁場中の電子気体のプラズマ分散 長谷川武光 1
- ◎ 或る非調和振動子の強誘電性相転移 西風和彦, 納 繁男 15
- ◎ <<'71年度物性若手夏の学校報告>> 41
- ◎ 掲 示 板 51
- ◎ 編 集 後 記 54
- ◎ 基研研究会報告「化学反応の基礎的諸問題」 A1

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和47年4月20日発行 (毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第18巻 第1号

物 性 研 究 18—1 (4月号) 目 次

- 磁場中の電子気体のプラズマ分散 長谷川武光 1
- 或る非調和振動子の強誘電性相転移 西風和彦, 納 繁男 15
- <<'71年度物性若手夏の学校報告>> 41
- 掲 示 板 51
- 編 集 後 記 54
- 基研研究会報告「化学反応の基礎的諸問題」 A1